



2024年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年3月14日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2198 URL <https://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 金子 和斗志

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 和也

TEL 050-3539-1122

四半期報告書提出予定日 2024年3月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第1四半期の連結業績(2023年11月1日～2024年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第1四半期	5,156	5.0	436	20.6	442	19.7	286	58.8
2023年10月期第1四半期	4,912	26.0	362	201.2	369	68.0	180	0.0

(注) 包括利益 2024年10月期第1四半期 291百万円 (49.1%) 2023年10月期第1四半期 195百万円 (5.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第1四半期	9.90	
2023年10月期第1四半期	6.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第1四半期	18,261	9,134	49.8
2023年10月期	20,012	10,050	50.0

(参考) 自己資本 2024年10月期第1四半期 9,098百万円 2023年10月期 10,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期		0.00		24.00	24.00
2024年10月期(予想)		0.00		24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,830	9.0	570	105.5	580	90.8	305	170.7	10.62
通期	23,350	6.2	2,130	8.9	2,145	7.0	1,420	5.9	49.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年10月期1Q	29,956,800 株	2023年10月期	29,956,800 株
期末自己株式数	2024年10月期1Q	1,425,632 株	2023年10月期	645,632 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年10月期1Q	28,892,290 株	2023年10月期1Q	29,301,428 株

(注)2023年12月11日開催の取締役会において、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン(E-Ship)」の再導入を決議いたしました。自己株式については、当四半期連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイホールディングス従業員持株会専用信託が所有する780,000株を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年11月1日から2024年1月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症へ移行したことに伴い、国内外の社会経済活動も一段と正常化が進んでまいりました。しかしながら、依然として各国との金利差による円安の進行や中東における地政学的リスク等、国内外の経済に与える影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

ウェディング業界におきましては、2023年の婚姻件数が48万組(厚生労働省「2023年 人口動態統計速報の年間推計」)と前年と比べ3万組減少しており、結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかに減少傾向にあるものの、ゲストハウス・ウェディング市場は概ね底堅く推移しております。

このような状況の下、結婚式に対する価値観の多様化が広がるなかで、当社グループは「ご縁ある人々の笑顔と幸せのために行動し、挑戦する」という経営理念に基づき、パーソナルなウェディングやサービスを提供すべく、スタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外の研修、独自の営業支援システムを活用した情報収集力・分析力を強化し、各施策に積極的に取り組んでまいりました。また、ウェディング市場のシェア拡大に向けて、潜在的な顧客ニーズを掘り起こす手段としてデジタルマーケティングを内製化し、集客力の向上、売上高の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,156百万円(前年同四半期比5.0%増)、営業利益は436百万円(同20.6%増)、経常利益は442百万円(同19.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は286百万円(同58.8%増)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

前連結会計年度(2023年4月)にオープンした「The迎賓館 偕楽園 別邸」(水戸支店)が稼働したことに加え、既存店の施行組数が減少したものの、施行単価が増加したことにより、売上高は4,821百万円(前年同四半期比2.7%増)、人件費等の増加により、営業利益は377百万円(同0.3%増)となりました。

② 介護事業

前連結会計年度(2023年3月)にオープンした「アイケアライフ伊万里」(伊万里2号店)が稼働したこと等により、売上高は156百万円(前年同四半期比11.5%増)となりましたが、人件費等の増加により営業利益は0百万円(同84.8%減)となりました。

③ 食品事業

売上高は70百万円(前年同四半期比6.1%増)となりましたが、人件費等の増加により、営業利益は12百万円(同12.8%減)となりました。

④ フォト事業

前連結会計年度(2023年3月)にオープンした「studio clori.NAGOYA」(名古屋支店)が稼働したこと等により、売上高は150百万円(前年同期比243.5%増)、営業利益は46百万円(前年同四半期は16百万円の営業損失)となりました。

⑤ 結婚仲介事業

売上高は5百万円(前年同期比199.5%増)、営業損失は1百万円(前年同四半期は14百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,750百万円減少し18,261百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、売掛金が216百万円、投資その他の資産その他が103百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ834百万円減少し9,127百万円となりました。これは主に、買掛金が440百万円、未払法人税等が309百万円、流動負債その他が206百万円、賞与引当金が185百万円それぞれ減少し、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ915百万円減少し9,134百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益286百万円の計上による増加と剰余金の配当703百万円による減少の他「信託型従業員持株会インセンティブ・プラン」の再導入による自己株式の取得及び処分を行い、自己株式が501百万円増加したことによるものであります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.2ポイント下降し49.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,011,277	3,683,111
売掛金	447,796	231,407
商品	204,467	208,787
原材料及び貯蔵品	91,029	104,571
その他	631,707	575,543
貸倒引当金	△9,596	△3,339
流動資産合計	6,376,681	4,800,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,922,911	8,846,998
土地	1,850,919	1,886,584
その他(純額)	335,850	346,022
有形固定資産合計	11,109,680	11,079,604
無形固定資産	163,724	161,568
投資その他の資産		
差入保証金	1,297,564	1,260,027
その他	1,064,353	960,565
投資その他の資産合計	2,361,918	2,220,592
固定資産合計	13,635,323	13,461,765
資産合計	20,012,005	18,261,847
負債の部		
流動負債		
買掛金	915,516	475,297
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	1,114,458	1,121,648
未払法人税等	315,283	5,803
賞与引当金	373,913	188,864
その他	2,234,403	2,027,594
流動負債合計	5,103,575	3,969,208
固定負債		
長期借入金	3,132,601	3,402,244
退職給付に係る負債	25,282	25,686
ポイント引当金	13,562	13,654
資産除去債務	1,199,356	1,202,503
その他	487,545	514,152
固定負債合計	4,858,347	5,158,241
負債合計	9,961,922	9,127,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	348,488	346,188
利益剰余金	9,671,036	9,253,617
自己株式	△422,560	△924,100
株主資本合計	9,948,620	9,027,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,138	14,797
退職給付に係る調整累計額	11,866	9,971
為替換算調整勘定	46,349	46,349
その他の包括利益累計額合計	66,355	71,118
非支配株主持分	35,107	35,919
純資産合計	10,050,083	9,134,398
負債純資産合計	20,012,005	18,261,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
売上高	4,912,277	5,156,503
売上原価	2,073,423	2,114,936
売上総利益	2,838,853	3,041,566
販売費及び一般管理費	2,476,545	2,604,684
営業利益	362,308	436,882
営業外収益		
受取利息	3,006	4,660
その他	13,856	9,828
営業外収益合計	16,863	14,488
営業外費用		
支払利息	4,669	4,895
その他	4,661	3,723
営業外費用合計	9,331	8,618
経常利益	369,841	442,751
特別利益		
補助金収入	—	35,741
特別利益合計	—	35,741
特別損失		
固定資産除却損	2,905	13,714
特別損失合計	2,905	13,714
税金等調整前四半期純利益	366,935	464,778
法人税、住民税及び事業税	49,263	27,430
法人税等調整額	138,357	150,458
法人税等合計	187,620	177,889
四半期純利益	179,314	286,889
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△795	841
親会社株主に帰属する四半期純利益	180,110	286,048

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	179,314	286,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,658	6,658
退職給付に係る調整額	△491	△1,925
為替換算調整勘定	23,414	△0
その他の包括利益合計	16,264	4,732
四半期包括利益	195,579	291,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,802	290,811
非支配株主に係る四半期包括利益	777	811

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。